



平成 29 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 チタン工業株式会社  
代表者名 取締役社長 渡 邊 一  
(コード番号 4098 東証第 1 部)  
取 締 役  
問合せ先 専務執行役員 中 村 茂  
管理本部長  
(TEL 0836-31-4155)

## 酸化チタン事業再構築計画に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 12 月 12 日開催の取締役会において、業績の早期回復と収益構造の改善を実現するため、酸化チタン事業再構築計画を決議いたしましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 酸化チタン事業再構築計画決定の理由

当社は、これまで超微粒子酸化チタンをコア事業と位置づけ、新製品の開発および既存製品の拡販に鋭意取り組んでまいりました。また、平成 29 年 7 月に FDA (米国食品医薬品局) による GMP 査察を受け、紫外線カット化粧品に使用される超微粒子酸化チタンの製造設備 (ST-4 工場) が OTC 原薬製造所として承認されましたので、今後は海外からも旺盛な需要が見込まれております。したがって、事業規模の拡大を図るため、超微粒子酸化チタン製造設備 (ST-5 工場) の増設を計画いたしました。

一方、基盤事業の顔料級酸化チタンにつきましては、安定的に収益を確保できる事業に再構築するため、検討を継続してまいりましたが、海外メーカーとの競争激化や設備の老朽化等により、採算性を確保することが困難であるとの結論に至りました。したがって、基盤事業の顔料級酸化チタンにつきましては、製品の製造・販売を終了し、コア事業である超微粒子酸化チタンへの原料供給に特化させ、酸化チタン事業の抜本的な再構築を図ることといたしました。

#### 2. 酸化チタン事業再構築計画の概要

##### (1) コア事業の超微粒子酸化チタン製造設備 (ST-5 工場) 増設計画について

- ① 設備投資額 約 10 億円 (予定)
- ② 設備設置場所 山口県宇部市大字妻崎開作字作 1727 番地 1
- ③ 工事着工 平成 30 年 3 月 (予定)
- ④ 製造開始 平成 30 年 10 月 (予定)

##### (2) 基盤事業の顔料級酸化チタン縮小について

- ① 製造終了 平成 30 年 12 月 (予定)
- ② 販売終了 平成 31 年 3 月 (予定)

### 3. 売上高への影響

コア事業の超微粒子酸化チタンの増販により、平成 33 年 3 月期に約 6 億円の売上高増加を見込んでおります。また、基盤事業の顔料級酸化チタンの縮小により、平成 32 年 3 月期に約 7 億円の売上高減少を見込んでおります。

### 4. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、高収益の超微粒子酸化チタンの売上高増加および不採算の顔料級酸化チタンの売上高減少が業績向上に寄与するものと予想しております。なお、業績への影響につきましては、今後の売上実績の推移を注視し、詳細が明らかになり次第、お知らせいたします。

(ご参考) 当期業績予想および前期実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 30 年 3 月期 通期業績予想	6,500	170	160	150
平成 29 年 3 月期 通期業績	6,320	38	24	145

以上